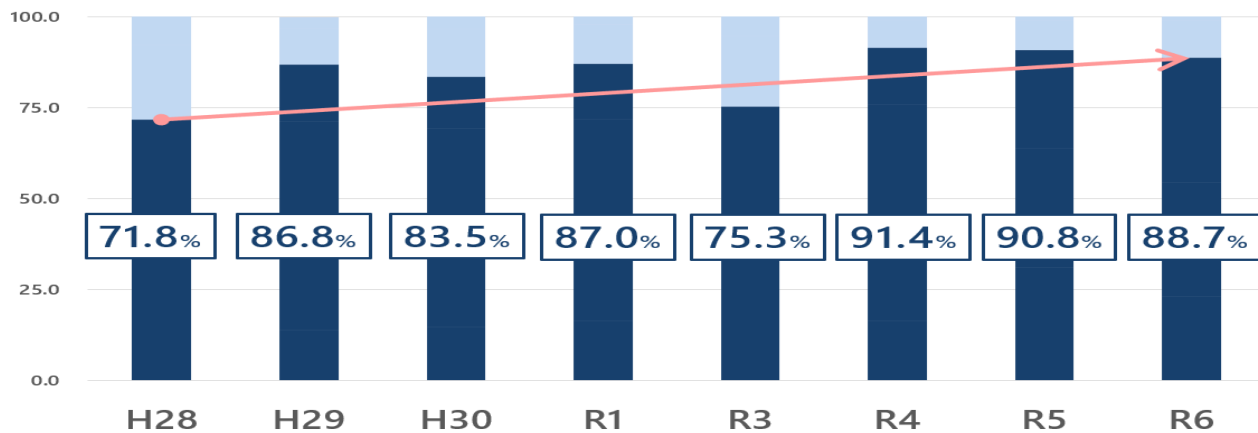


【議題2】健康寿命日本一の指標について

1 健康寿命日本一の指標について

指標①	【主観的健康観の把握】 「自分は健康である」と感じている割合	市民アンケート調査
指標②	【客観的健康観の把握】 要介護2以上になるまでの平均（平均自立期間）に65歳を加えて算出した期間	千葉県が公表
指標③（独自）	栄養・食生活、喫煙、歯・口腔、等の市民意識の割合 Aruco参加者の適正体重および歩数の状況及び事業評価	市民アンケート調査 Aruco事業評価

指標①主観的健康観



指標②客観的健康観

年		H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
男性	千葉県	82.47	82.67	82.80	82.89	83.03	83.12	83.16	83.17
	市川市	82.11	82.33	82.43	82.54	82.64	82.76	82.85	82.94
女性	千葉県	85.27	85.49	85.61	85.74	85.91	85.99	85.97	86.06
	市川市	85.00	85.38	85.53	85.75	85.92	85.89	85.89	86.02

指標③（市民アンケート等）

指標		R6
栄養・食生活の改善	適正体重を維持している者の割合	72.0%
	バランス良い食事を摂る者の割合	51.4%
身体活動・運動	運動習慣のある者の割合	男性 51.8% 女性 42.5%
	日常生活における歩数	男性 8,403 女性 6,431
こころの健康	睡眠で休養をとれている人の割合	73.1%
歯科・口腔の健康	歯科検診受診率	67.8%
生活習慣病	がん検診受診率	62.6%
飲酒・喫煙	リスクを高める飲酒者の割合	13.2%
	喫煙者の割合	10.0%
社会とのつながり	地域との繋がりが強いと思う人の割合	26.1%
フレイル予防	社会参加した者の割合	88.9%

指標③（Aruco事業評価）

登録者数（令和7年3月31日時点）

6,716人（令和5年度末：4,298人）

登録者の年代

6歳から100歳

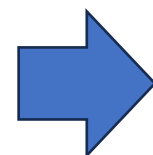
年代別内訳は、50代が最多で25%、40代から70代で約75%、性別では、女性が全体の約6割となっている。

稼働率

登録者数約6,700人の内、約8割程度の約5,300人が日常的にArucoを利用されている。

事業効果

令和5年度と令和6年度を比べると1年間に8,000歩以上歩いた方の人数は1.15倍増加しており、特に女性の数が約2,000人増加している。また、測定機器の利用状況では血圧計は2.8倍、体組成計は2.5倍増加している



少しずつではあるが、市民の健康行動の変容が起きており、一定の効果が表れていると捉えている